



病診連携通信

第3号

公益財団法人
湯浅報恩会
寿泉堂総合病院
平成27年1月

糖尿病の患者さんは増加しています。(図1)

糖尿病の治療の目標は、患者さん自身が治療法を十分理解し、日常生活のなかで実践できるかが重要です。よって多方面からの療養指導が必要となります。そのため多くの職種が集まりチームを形成し、患者さんに指導することが大切です。

当院では寿泉堂糖尿病チームが中心となって糖尿病患者さんの治療にあたっています。寿泉堂糖尿病チームは医師・看護師・薬剤師・管理栄養士・臨床検査技師・理学療法士の6部門から構成され、糖尿病教室・栄養指導・透析予防指導・自己血糖測定指導・フットケア(図2)などを通じて、外来や入院中の治療に関わっています。

フットケアは、糖尿病療養指導士の看護師が中心となって、救急外来の診察室を利用して(毎週火曜日)、足の関節と爪、白癬、胼胝などの処置を行います。

糖尿病の精査治療が必要な患者さんをはじめとして、**糖尿病教育入院、血糖コントロール目的入院**の患者さんをご紹介くださるようお願いいたします。



フットケアの様子(図2)

糖尿病の患者数の推移(図1)



糖尿病実態調査 厚生労働省

糖尿病になりやすい人チェック(図3)

- 太っている
- 食べ過ぎている
- お酒をたくさん飲む
- おやつは必ず食べる
- 脂っこいものが好き
- 甘いものが好き
- 夕食遅くドカーンと食べる
- 食事時間が不規則
- 家族や親戚に糖尿病の人がいる
- 野菜や温野菜をあまり食べない
- ドリンク剤をよく飲む
- 運動不足である
- ストレスがたまっている
- 40歳以上である
- 妊娠中に血糖値が上がったことがある

寿泉堂総合病院では地域医療支援病院として病診連携を推進しています。

患者さんのご紹介や外来診療に関するお問い合わせは

寿泉堂総合病院 地域連携室 ☎024-927-0760 (直通) または
☎024-932-6363 (代表)

をお願い致します。